

本県教育の目指す方向について(案)

新やまなしの教育振興プランでは、「未来を拓く『やまなし』人づくり」を基本理念に掲げ、計画を推進してきました。

山梨県教育振興基本計画の策定に当たっては、第3期国教育振興基本計画、県ダイナミックやまなし総合計画及び、新やまなしの教育振興プランの現状と課題を踏まえ、基本理念を次のとおり改訂します。

1 基本理念

学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり

「学び続ける人」を育てます

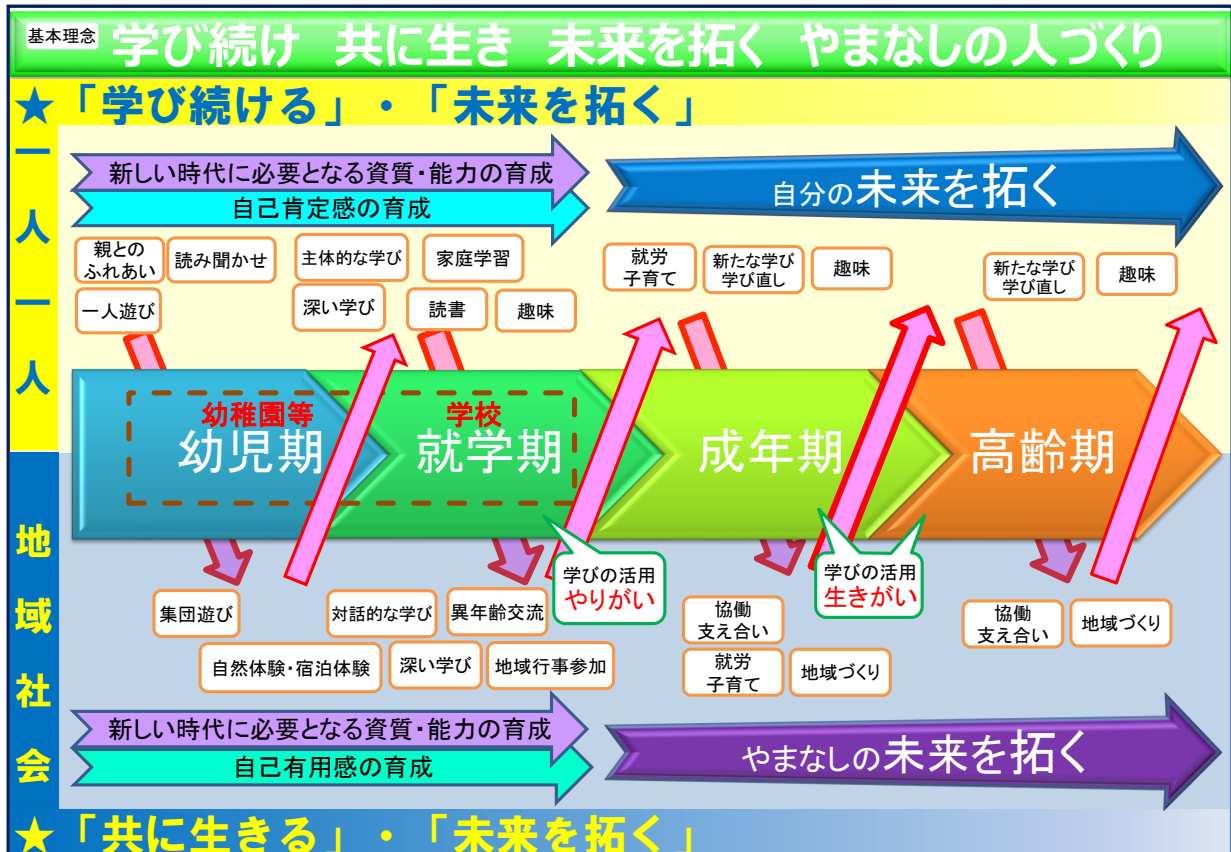
- 一人一人が夢と志を持ち、それぞれの個性や新しい時代に必要となる資質・能力を最大限に伸ばし、社会的・職業的に「自立」とともに、自己実現に向けて学び続ける姿を目指します。
- 生涯を通じて健康で、多様な学びの機会と社会参加の機会を楽しみ、生きがいとする姿を目指します。

「共に生きる人」を育てます

- 本県の豊かな自然、歴史、伝統・文化、産業を学び、世界に目を向け、他者との「協働」により、持続可能な地域社会づくりを牽引する姿を目指します。
- 個人や社会の多様性を尊重し、性別、世代、価値観などの違いを越えて、全ての人々が互いに学び合い、高め合い、支え合う姿を目指します。

「未来を拓く人」を育てます

- 夢と志を持ち、生涯を通じてやりがいや生きがいを持ちながら学び、新しい価値の「創造」に向けて、たくましくしなやかに未来を拓く姿を目指します。



【参考】

◆歴代の基本理念

(H26～H30)「新やまなしの教育振興プラン」

未来を拓く「やまなし」人づくり

(H21～H25)「やまなしの教育振興プラン」

ふるさとを愛し、世界に通じる人づくり

(H16～H20)「やまなしの教育基本計画」

郷土を愛し 未来を拓く やまなしの教育

(参考)

(長野県 H30～H34)「第3次長野県教育振興基本計画」

「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり

*新しい時代に必要な資質・能力とは、①生きて働く「知識・技能」、②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」である。

*自己肯定感とは、自分の在り方を積極的に評価できる感情、自らの価値や存在意義を肯定できる感情などを意味する言葉。(出典 実用日本語表現辞典)

*自己有用感とは、自分と他者(集団や社会)との関係を自他共に肯定的に受け入れることで生まれる、自己に対する肯定的評価。人の役に立った、人から感謝された、人から認められた等。

(出典 国立教育政策研究所 生徒指導リーフ 18)

基本理念の実現を目指し、あらゆる分野・世代の教育力を結集し、やまなしならではの特色あふれる未来志向の教育施策を積極的に推進するため、その教育振興に向けた基本目標を次のとおり設定します。

2 基本目標

基本目標Ⅰ

「生きる力」を育む質の高い教育の実現

子供の「生きる力」を最大限に伸ばし、夢に向かい粘り強く努力するとともに、持続可能な社会を創り出す姿を目指し、一人一人の個性や能力に応じたきめ細やかな教育の充実を図ります。

【基本方針】

- 1 バランスのとれた知・徳・体を育成します
- 2 新たな価値を創り出す力を育成します
- 3 学校・家庭・地域による教育を推進します

基本目標Ⅱ

人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開

生涯を通じて、多様な学びの機会と社会参加の機会を確保できるよう努め、あわせて、県民が健康で心豊かな生活を送るために、スポーツ及び文化芸術にふれあい親しむ機会の充実を図ります。

【基本方針】

- 1 学びと活動が循環する生涯学習を推進します
- 2 生涯にわたって活躍できる学びの体制づくりに努めます

基本目標Ⅲ

だれもが安心して学べる教育環境の整備

だれもがあらゆる機会にあらゆる場所で学べるよう学びの機会の充実を推進します。また、子供たちが安心して質の高い教育を受けられるよう、キャリアステージに応じた研修による教員等の資質向上、子供と向き合う心や時間のゆとりの確保に努めます。

【基本方針】

- 1 多様な学びの機会の提供を図ります
- 2 質の高い教育の提供のための環境整備に努めます

施策の体系

基本理念	基本目標	基本方針	施策項目
学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり	Ⅰ 「生きる力」を育む質の高い教育の実現	1 バランスのとれた知・徳・体を育成します 2 新たな価値を創り出す力を育成します 3 学校・家庭・地域による教育を推進します	<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力の育成 ○豊かな心の育成 ○健やかな体の育成 ○幼児教育の充実 ○グローバルに活躍する人材の育成 ○キャリア教育の推進 ○イノベーションを牽引する人材の育成 ○大学等の高等教育の振興 ○スポーツ・文化芸術分野の人材育成 ○家庭・地域の教育力の向上 ○学校・家庭・地域との連携・協働の推進
	Ⅱ 人生を豊かにし、社会を支えるための生涯学習の展開	1 学びと活動が循環する生涯学習を推進します 2 生涯にわたって活躍できる学びの体制づくりに努めます	<ul style="list-style-type: none"> ○人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進 ○社会の持続的発展のための学びの推進 ○社会人の学び直しの推進 ○障害者の生涯学習の推進
	Ⅲ だれもが安心して学べる教育環境の整備	1 多様な学びの機会の提供を図ります 2 質の高い教育のための環境整備に努めます	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭の経済状況や地理的条件への対応 ○多様なニーズに対応した教育機会の提供 ○学校における働き方改革の推進 ○持続可能な学校指導体制の整備 ○ICT 活用のための基盤整備 ○安全・安心で質の高い教育環境の整備